

## 超低用量ピルの副効能

※内服開始後3か月で実感します

生理痛の軽減  
周期が正しくなる

月経期間の短縮  
出血量が減る

生理前のイライラ  
(PMS)が改善

子宮内膜症の進行  
抑制と再発防止

無月経・月経不順  
卵巣機能不全

連続投与（ヤーズフレック  
ス）による月経コントロール  
が可能

ニキビや  
多毛症が改善

卵巣がん・子宮体  
がんリスク軽減

ただし、ピル飲み始めなどは胸の張り、嘔気、不正出血などのマイナートラブルが出現する場合があります。しかし、服用後1〜3か月で治まる場合が多いです。

※服用できない人

△乳がん・子宮内膜がん・子宮頸がんの既往/疑いがある人

△血栓症の疑いがある人

△35歳以上で1日15本以上の喫煙者

△肥満や高血圧がある人は場合によっては服用できないこともあります

（肥満や高血圧の方は血栓症のリスクが高くなるため）